

視聴覚教育

NO 72

発行日 56.5.9

発行 岡崎市AVL

編集

広報委員会

テレビカメラ平均各校一台

現職教育視聴覚部長 太田 憲吾

岡崎の視聴覚教育」の十二号が先日配布された。三月中に発刊の予定がふくれて申し訳ない。最後のページに、各学校の教育機器の所有状況が記載されている。特にテレビ関係機器の所有数が増加していることがわかる。(テレビカメラ五三台、VTR二六台、テレビ・モニタ)これは各学校における視聴覚教育に対する関心の高さを示すものであり喜ばしいことである。

一方、市当局の高配により、TP作成機三が年計画による全校配置が終わり、今年度より、中学校にアナライザの設置とテレビ装置の更新、小中学校の校内放送の自動システム化が順次導入されることになり、新しい研究分野ができたことほげがたい限りである。教育機器の導入は教育効果を上げるためのもので、その操作に慣れ活用されなければならぬ。視聴覚部では部員の技術研修会

や夏期の吳技研修会を実施することになっていくが、現場での研修によって能力を高めていただき、機器が死蔵されることなく有効に使われ効果を上げられるよう、日頃の点検活動がされるようお願いしたい。

今年度の研究会も次のように実施される。

各人の研究の場を広げられるようお願いしたい。

県立学校視聴覚大会(今月二三日知多市立稲谷小)

加南中) 第三三回 全国大会(十月二九日仙台市)

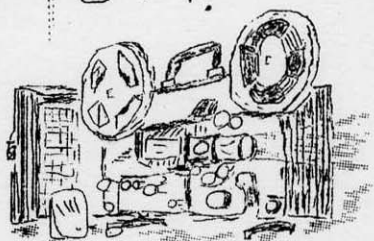
視聴覚教育賞新設

昨年度、現職教育委員会視聴覚部が愛知県芸術文化選奨英文化賞を受賞した。視聴覚部では、これを記念して副賞として贈られた賞金の一部を視聴覚教育振興基金として活用することになった。その主な事業として

1. 自作視聴覚教材づくり、放送教育、視聴覚教育論文等で顕著な業績をあげた個人または団体に対して視聴覚教育賞を贈る。

2. 視聴覚教育活動を通して立派な成果を残した個人または団体の奨励(教材製作、研究旅費など)

尚、本事務局は、岡崎市視聴覚ライブラリー内におかれている。子どもたちにとって、よい授業の実践をめざして頑張りたいものである。



創造性豊かな子どもを育てよう

— 五十六年度 視聴覚部研究主題決まる —

昨年度は、美川中学校での放送教育研究会発表会、三島小学校での視聴覚教育研修会などが開催され、視聴覚教育研究への多くの成果を見る事ができた。これらの成果をより一層深めるために次のような研究主題と重点目標をたてた。

● 本年度の研究主題 ●

「学習意欲を高める創造性豊かな子どもをめざした視聴覚教育の実践を深めよう」



研究の重点としては、①視聴覚教材の特性を生かした、よい授業の実践 ②アナライザーなど視聴覚機材の総合的な利用実践 ③全校児童・生徒に生かすべく校内放送活動の実践。

これらの成果は、教研集会、視聴覚部実践記録集、岡崎の視聴覚教育第13号などで発表していきたい。

昭和五十六年度 視聴覚部組織

| | | | |
|-----|-------------|-----|---------------|
| 部長 | 太田 憲吾(大樹寺小) | 世話人 | 小正 牧野伊佐夫(三島小) |
| 副部長 | 大塚 鑑治(美川中) | 小副 | 白井 正壮(細川小) |
| 副部長 | 杉浦 英夫(天南小) | 中正 | 二村 邦彦(福岡中) |
| 指導員 | 加藤 憲尚(南坂小) | 中副 | 生駒 隆章(電海中) |

ライブラリー

教材・機材の貸し出しを行なっています。希望の教材・機材を利用申出書に記入の上、提出して下さい。貸し出しの期間は7日以内で、16ミリフィルム等は一回につき1本以内です。また、学校へは火曜日配達、月曜日回収を行なっています。その日以外は直接取りに来て下さい。(注) 申し込みの前に電話で予約確認を。

【ダビングのサービス】

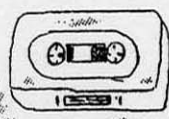
ビデオテープのダビング(複製)を希望される方は、タイトル枚名を背に書を入れて送って下さい。なお最近テープ不良が目立ちます。テープは湿気を嫌います。年に一度は空送り乾燥した気を入れてください。

【視聴覚教材・機材目録 最新版発行】

ライブラリーの教材・機材の全てを網羅した目録が出来上がりました。是非、活用を。

【人事異動】

この4月、市職員員の異動に伴い加茂氏(三三)に代わって宮田氏が職員となりました。前任者同様よろしくお願いします。



招 介 氏 名 宮田 典彦 (副教育委員会経理係勤務)

趣 味 年齢 二十八才 (独身 長男 花嫁は先生を)

軍 真 (重要文化財級)